

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

埼玉県行田市

■実施状況

<令和8年6月時点>

交付限度額	7億0216万円
うち令和7年度 交付決定額	5177万円 (7%)
うち令和8年度 交付決定額	6億5039万円 (93%)
残額	0円 (0%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆行田市プレミアム付商品券事業 事業費：1億円 ※食料品特別加算を活用

食料費等の物価高騰に対応するため、市内商店で利用できるプレミアム付商品券を発行。1万円の購入に対して3千円のプレミアム分を添加（プレミアム率30%）。発行口数30,000口。

◆行田市水道基本料金無償化事業 事業費：5億9,812万6千円（内令和8年度執行分：5億4,861万3千円交付決定）

物価高騰の影響を受ける市内生活者・事業者の固定費として発生する水道基本料金を6検針分（令和8年2月～令和9年1月検針分・12か月間）無償化することで、生活の下支えをするとともに可処分所得を増加させることで、食料品の物価高騰による影響を軽減する。

◆行田市物価高騰対応井戸水利用者補助金事業 事業費：2,443万5千円

水道基本料金無償化の恩恵を受けられない井戸水利用者に対して、水道基本料金無償化による影響相当額を補助することで、生活の下支えをするとともに可処分所得を増加させることで、食料品の物価高騰による影響を軽減する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定